

05 SKLView・弥五郎の里桜まつり

06 特集

春に向けて
じぶんを整えよう

08 図書館だより

09 教育委員会だより

10 昔々のそお市

11 曾於文藝

12 輝く！ヤングワーカー

13 みんなで知ろう認知症

14 体操教室・健康なび

15 消費生活トラブル

16 実は隣のスゴイ人

18 みんなの学校給食レシピ
PICK UP

21 情報掲示板

24 よろず支援拠点・手話
相談場所の開設

25 プレゼントコーナー・お便り

26 人の動き・医療費の状況

27 税チャンネル・国民年金のはなし

28 子育て支援センター
マイナンバーカード休日申請・交付
子牛せり市結果

29 カレンダー

30 戸籍の窓

31 休日当番医・薬局

今月の表紙



春の訪れを告げる鳥として知られるメジロを撮影した一枚。あたたかい日差しが差し込む、財部城山総合運動公園でサザンカの蜜を吸っていました。

1月6日

卓球で団体・ダブルス・個人の三冠達成



財部中の卒業生で鹿児島工業高校1年の園田泰生さんが、昨年11月に開催された第58回鹿児島県高等学校新人卓球競技大会の団体・ダブルス・個人で優勝し三冠を達成しました。

1月12日

プロ影絵師を招きワークショップを開催



プロの影絵師の川村亘平齋さんを招いて第3回目となる影絵のワークショップと公演がSKLVで開催されました。公演にはアーティストの南部式も出演し、影絵とゴッタン演奏と歌のコラボレーションに参加者は感激しました。

1月21日

高校生のアイデアを商品に



曾於高校商業科3年生のアイデアから、料理研究家の上蘭美美子先生が「新・うまSooめし!」として9品を試作され、市内の事業者や生徒55名で試食会を行いました。数品が商品化へ検討されることになりました。

12月26~28日

1位・2位を独占



宮崎市民文化ホールで行われた第2回宮崎国際バレエコンペティションのジュニアA部門で、中谷小5年の中平華都さん(左2)が1位と審査員長賞、同じく佐々木颯香さん(右)が2位と優秀な成績を収めました。

1月12日

消防出初式で洗練された消防演習を披露



末吉栄楽公園で新春の恒例行事となっている曾於市消防出初式が開催されました。全27分団による洗練された規律訓練や一斉放水などの消防演習が披露されました。

1月20日

岩元みささんが南極マラソン走破を報告



昨年11月29日から5日間にわたる南極マラソンに出場した、曾於市PR大使の岩元みささんが来庁されました。岩元さんは154.2キロを走り、各国からの出場者53名のうち日本人トップの22位でした。

まちのわだい

12月12日

曾於市特産品フェアを開催



鹿児島銀行本店よかど広場で曾於市特産品フェアを開催しました。3回目となる今回は社会体験学習の一環で、曾於高校商業科3年生も曾於高校産の豚みそなど特産品を販売しました。

1月7日

厚生労働大臣表彰を受賞



月野地区遺族会会長の上ノ瀬利夫さんが、援護事業功労者に対する厚生労働大臣表彰受賞の報告に来庁されました。この表彰は戦没者援護事業に15年以上携わった方に贈られるものです。

1月17日

地震対策用品を小中学校へ寄贈



そうしんSDGs私募債発行にともない曾於市の持続的な発展に子どもの教育は欠かせないと、株式会社今西創建から地震対策のため家具の耐震補強器具308個の寄贈がありました。

1月26日

曾於市吹奏楽フェスティバルを開催



末吉総合センターで第13回曾於市吹奏楽フェスティバルが開催され、市内小中高校・メセナ楽団の8団体が出演しました。最後には出演者全員による合唱・合奏を披露されました。

1月30日

阿多風砂さんが地域おこし協力隊に



新たな地域おこし協力隊として阿多風砂さんに委嘱状を交付しました。阿多さんはSKLV（南九州畜産獣医学拠点）でイベントの企画・馬の飼育管理・情報発信などの業務を行います。

1月31日

認知症を描き2人が優秀賞を受賞



全国公募の認知症サポーターキャラバンで、認知症への理解をテーマとした絵を描いた深川小3年の益園樹乃さんと4年の中嶋香柚さんが優秀賞を受賞し、深川小は取り組み学校として表彰されました。

1月25日

魅力アップセミナーを開催



そお生きいき健康センターで男女共同参画推進の一環として魅力アップセミナーが開催され38名が参加しました。家事ジャーナリストの山田亮さんが講師となり、家事の考え方や家事を楽しむコツを学びました。

1月28日

命の大切さを学ぶ書籍を寄贈



幼保連携型認定こども園おひさまの杜こども園から、命の大切さについての学びに役立ててほしいと書籍112冊の寄贈がありました。市内小学校の各クラスに1冊ずつ配布されます。

1月31日

こども事業へ寄附



岩川醸造株式会社から10万円の寄附がありました。これは岩川醸造株式会社の商品「おやっとなあ」の30周年を記念したイベントの収益金の一部で、こども関連事業へ活用されます。